

今月のメッセージ

ひろがり、つながる小さな私の「はい!!」

私がやります

はい!! Faccio io!

Marron  
Grazie



なだらかな丘と  
ブドウ畑に囲まれた自然の中で  
のびのびと育った



### マインの少女時代～青年期

少女時代のマリア・マザレロは「マイン」とよばれていた。  
頭もよく、活発<sup>きてん</sup>で機転<sup>こうきしん</sup>がきき、好奇心<sup>こうきしん</sup>でいっぱい<sup>いっぱい</sup>の少女だった。女の予らしくおしゃれのセンスのあったマインは、自分に一番似合う<sup>ふくそう</sup>服装<sup>ふくそう</sup>をしていた。

また、働き者で、お父さんの畑で働く男の人たちとも負けな  
いようによく働いた。

あまりによく働くのでお父さんは、周りの人たちが嫌な思  
いをしないように、働きすぎないようにと声をかけるほどだ  
った。

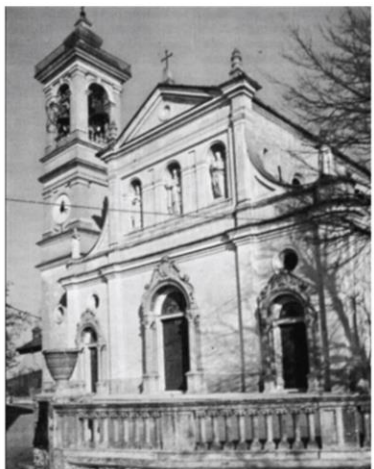
恵まれた環境の中で、神様のことについて学び、そして、友  
だちや周りの人を大切にすることを神様は喜ばれると知っ  
た。

友だちのあいだではリーダー的な存在、家族の中では両親  
を助ける頼もしい存在だった。



サレジアンシスターズ 創立 150 周年記念《1872-2022》  
共創立者 聖マリア・ドメニカ・マザレロの歩みをたどって  
～マインと呼ばれた聖女の少女時代～

No.2



教会では、誰に向負けないように勉強を…

兄弟の中では長女して皆のお世話を…

ブドウ畑では、一緒に働く男性にも負けたくなかった

そう、いつもトツプでいたかった

この窓から遠くに見える  
教会のイエス様に祈っ  
ていたよ



マザレロの村から少し離れたバルボナスカの家